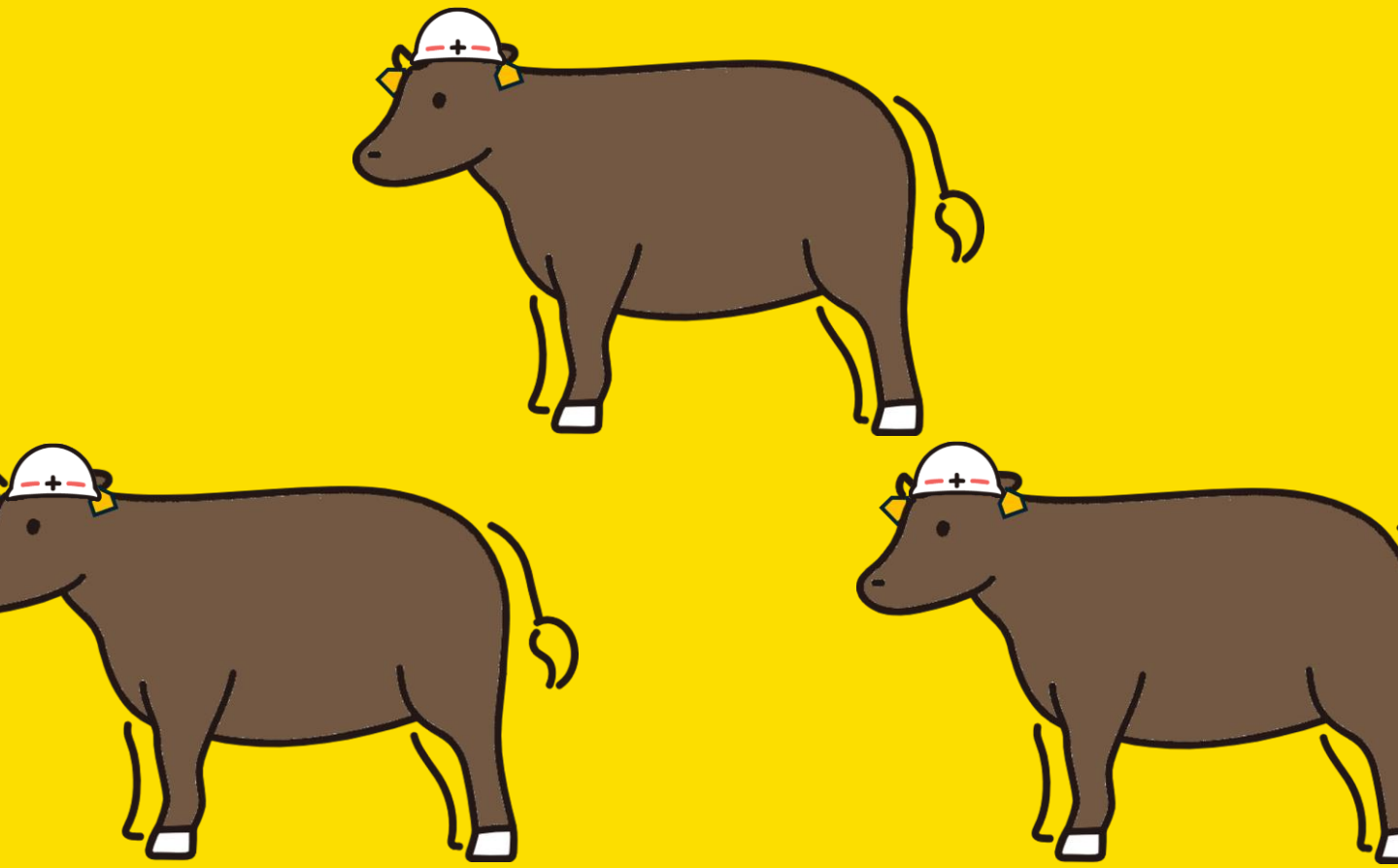
見本

もしも…のとき

携帯用ハンドブック

農業版ＢＣＰ



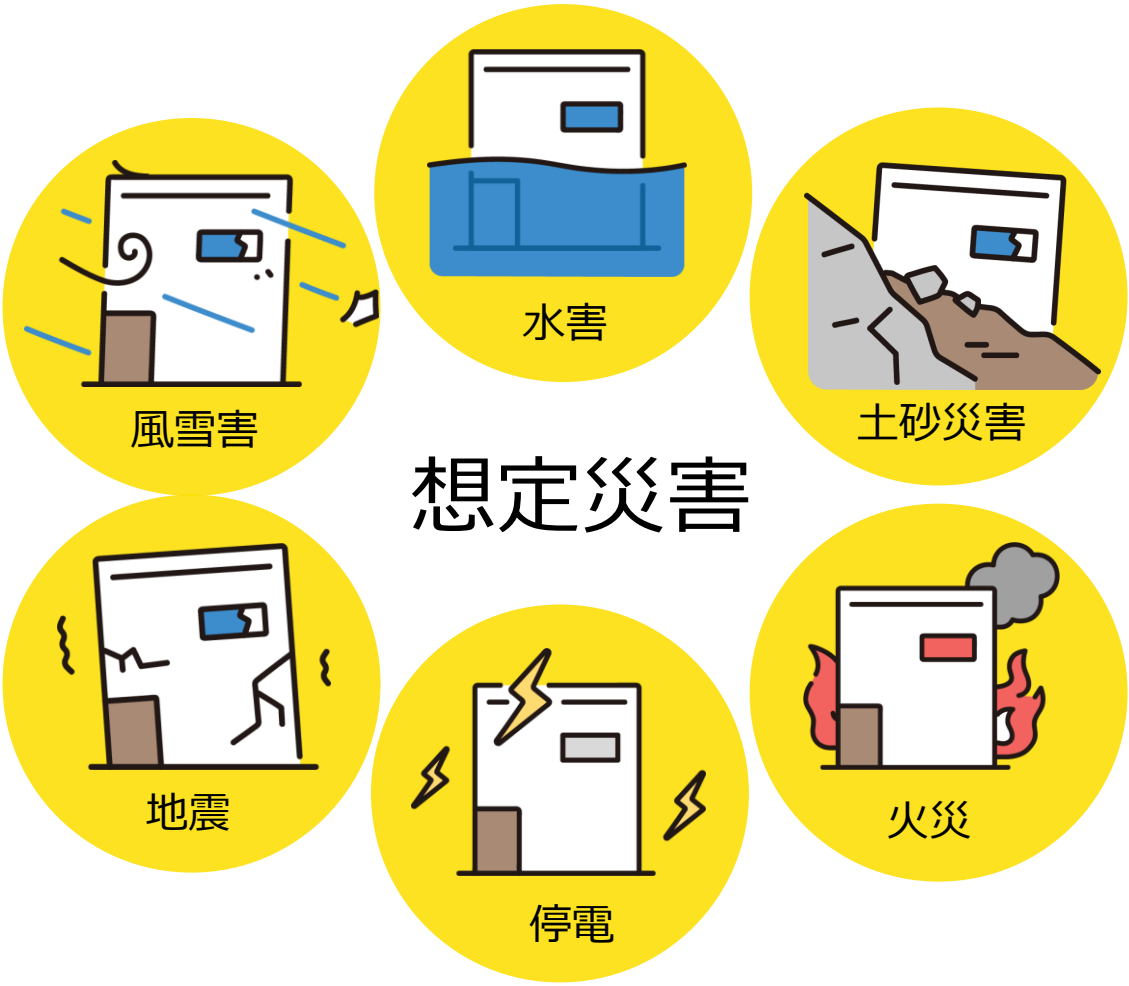
牧場の体制及び行動基準

牧場

農林水産省北海道農政事務所
釧路地域拠点

農業版ＢＣＰとは？

BCP（＝Business Continuity Plan：事業継続計画）とは、自然災害などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめ、中核事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを予め取り決めておく計画（以下、「ＢＣＰ」という）。
農業版BCPでは、災害対応業務を明確化、災害対応業務の目標時期、事業継続体制の計画をあらかじめまとめます。



もくじ

発災！まずはどうする？・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
（基本方針、重要業務、目標復旧時間）

緊急時の体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2～3

インフラ等の被害による影響と対応・・・・・・・・・・・・・4

わが家の防災メモ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5～9

発災！ まずはどうする？

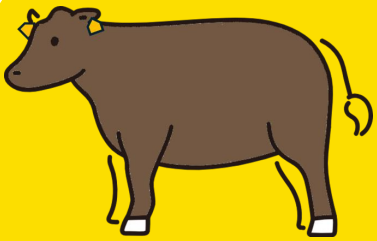
突然の災害でも慌てずに行動できるようにしましょう。

1 基本方針

社会的使命を念頭に、BCPの目的、基本方針は経営方針とも結びつきます。



人の命を守る



牛の命を守る



供給責任を果たす

2 重要業務

緊急事態において、業務の継続、早期復旧に向け、当牧場では重要業務を「飼養作業」と位置付けました。



飼養作業

3 目標復旧時間

継続、復旧すべき飼養作業の目標復旧時間(業務再開時間)を12時間と設定しました。

12

時間以内

緊急時の体制

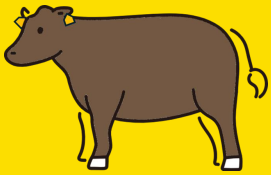
初動対応フェーズ- 緊急事態発生から -



統括責任者：社長
代理者：専務

1 出勤・帰宅ルール

出勤時



事務所内待機

在宅時



自宅待機

その他



一番近くの安全な場所で待機

2 状況確認

確認対象		担当者
人	家族を含めた安否確認	社長
建物等	自宅、牛舎、事務所、倉庫、機械	社長
資材	肥料・飼料・農薬等の在庫	専務
取引先	状況確認	社長
インフラ	電気・水道・交通、通信回線の状況	専務
その他	灯油、軽油、重油、ガス	専務

3 備蓄品の状況

品目	数量
救急箱	2セット
飲料水	2L×20本
食料	従業員数×7日分
ヘルメット	5個
簡易トイレ	20セット
懐中電灯	5個
毛布	5枚





事業継続担当責任者：社長
副責任者：専務

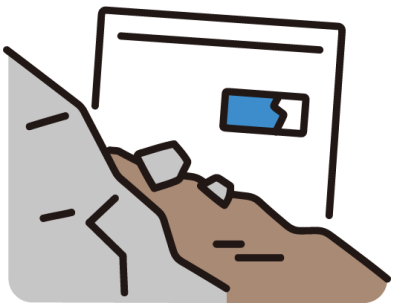
緊急時の体制

事業継続フェーズ

発災から 3 時間

現状把握

- 牛の被害・健康状態の確認
- 施設・設備の被害状況確認
- 作業対応の確認



発災から10時間

作業準備

- 被災状況に応じた作業方針決め
- 非常用電源・水の確保
- ※電源が使用不可の場合は手作業へシフト
- 従業員への指示
- 取引先○○への状況報告

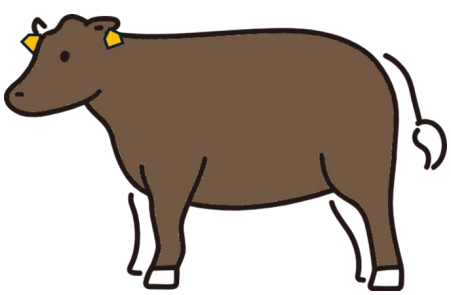




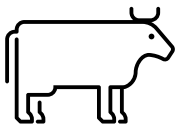
発災から12時間

出荷調整作業

- 飼養作業の再開
- 被災状況に応じた出荷対応
- 取引先○○への状況報告
- 共済への報告



インフラ等の被害による影響と対応

種別	影響	対応（代替手段等）
 電気	飼養管理ができない	自家発電機の利用
 灯油	施設設備の稼働ができない	灯油タンク(平時の残量確認) 灯油缶で備蓄
 水道 （農業用水含む）	飼養管理ができない	井戸水 貯水タンク 河川水のくみ上げポンプ 雨水の利用
 通信	PCや電話で取引先へ連絡がとれない	携帯電話で対応
 交通	飼料運搬車、家畜運搬車の運行ができない	備蓄飼料の利用や、業者と事前に出荷の延期や配送の代替ルートを調整
 牛舎等	牛の安全確保、施設の損壊	あらかじめ避難場所と避難ルートを決めておく 飼養頭数の確認
その他		

わが家の防災メモ

家族等

名　　前	所在地	電　話

災害用伝言ダイヤル

大規模な災害の発生時に、安否確認の電話によって電話回線が混雑し、電話が繋がりにくい状況でも、伝言の録音・再生により、被災地内の家族や親戚・知人との連絡を可能にする伝言板です。

録音　1 7 1 → 音声案内 → 1 → 音声案内 → 自分の電話番号 → 伝言の録音

携帯電話固定電話でも可

再生　1 7 1 → 音声案内 → 2 → 音声案内 → 自分の電話番号 → 伝言の再生

携帯電話固定電話でも可

災害用伝言板（Web171）

災害発生時に家族・知人などの安否を確認するインターネット上の伝言板です。事前に利用者の登録が必要です。

ＨＰ　https://www.ntt-east.co.jp/saigai/web171.html

わが家の防災メモ

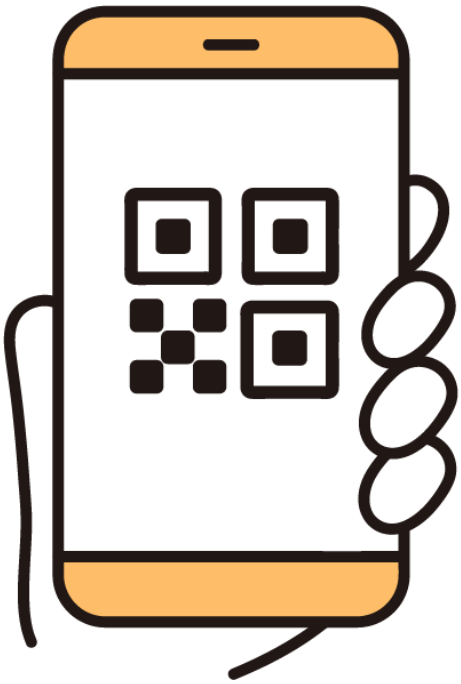
わが家の避難所	家族の集合場所
	 

関係先・公共機関等

名　称	所在地	電　話
ＪＡ〇〇	〇〇町〇〇１－１	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇
〇〇町役場	〇〇町〇〇１－２	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇
〇〇警察署	〇〇町〇〇１－３	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇
〇〇消防署	〇〇町〇〇１－４	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇
〇〇町立病院	〇〇町〇〇１－５	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇

わが家の防災メモ

災害情報の入手先



スマートフォン等で二次元バーコードを読み取りいただくと、ホームページやアプリを確認いただけます。

防災情報全般
北海道防災ポータル

https://www.bousai-hokkaido.jp/

災害・防災情報
国土交通省

https://www.mlit.go.jp/saigai/

気象情報
釧路地方気象台

https://www.jmanet.go.jp/kushiro/

気象情報
気象庁キキクル

https://www.jma.go.jp/

雨量・水位情報
国土交通省川の防災情報

https://www.river.go.jp/

停電情報
ほくでん

https://teideninfo.hepco.co.jp/

土砂災害警戒情報
北海道土砂災害警戒情報システム

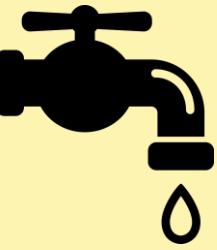
https://www.njwa.jp/hokkaido-sabou

わが家の防災メモ

まちの災害状況の把握

✓	災害状況	情報内容	備考
	気象情報(地震・津波・融雪水害等)		
	町の避難指示等の状況		
	避難所・避難場所の開設状況		
	道路等の被害状況		
	河川		
	橋梁		
	土砂崩れ・崖崩れ等		
	病院の状況		
	その他		

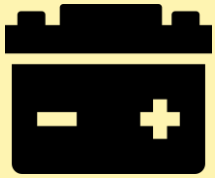
日常の準備



- 断水対策として、水の必要量を確認しましょう。
- 貯水タンクの給排水ポンプの動作確認をしましょう。
- 河川からの取水の際の機械等の点検・動作確認をしましょう。



- 施設設備の倒壊や破損対策として、機材等の固定、予備部品の確保、電気配線図、水道管図面、機械等の説明書などをすぐに確認できるようにしておきましょう。



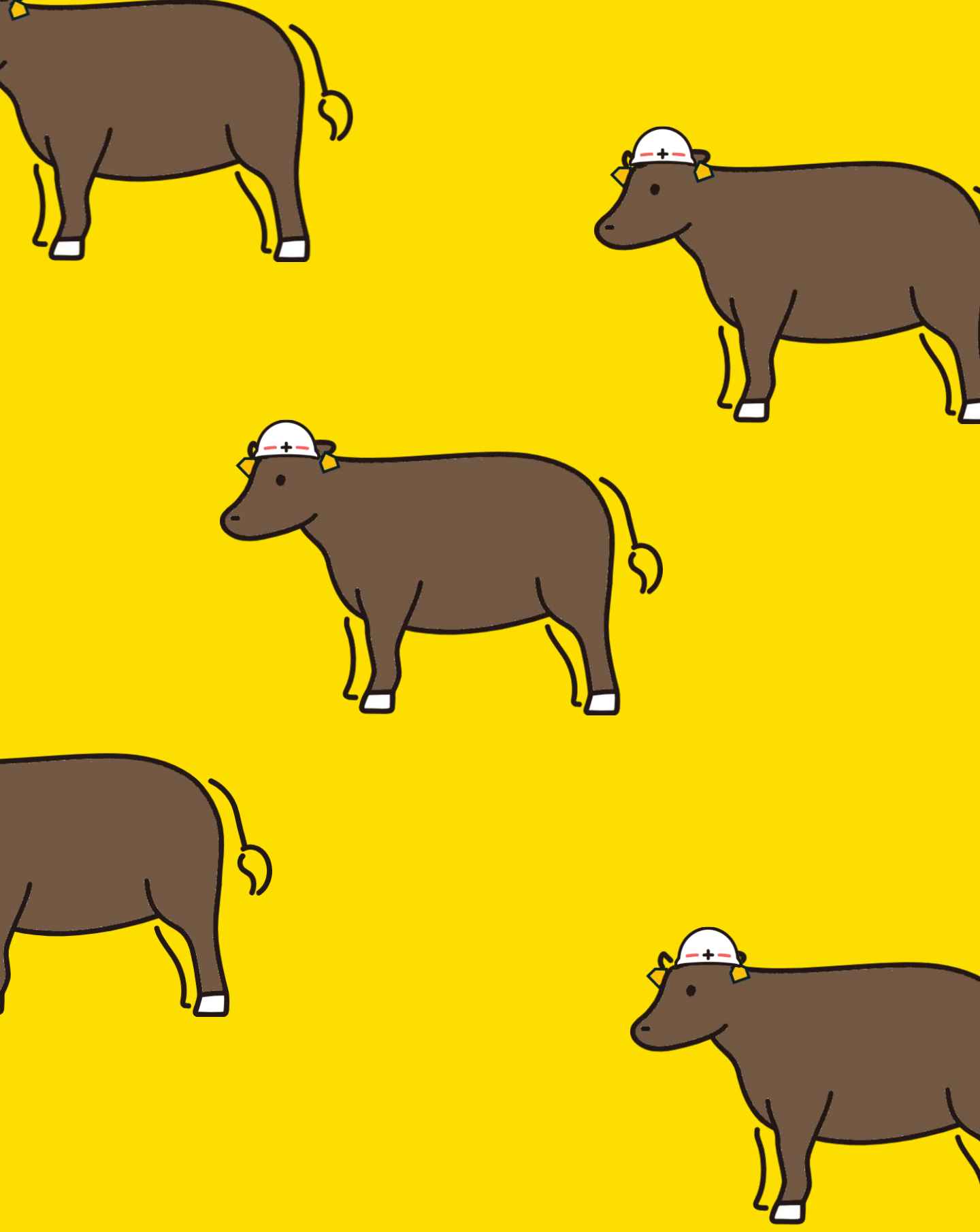
- 発電機の燃料及びバッテリーの充電確認など、月１回は点検しましょう。また、発電機の使用マニュアルを備えておきましょう。
- 電源切替開閉器等の動作確認をしましょう。



わが家の防災メモ

なんでもメモ

※携帯用ハンドブックは、あくまで記載例としてイメージやポイントを解説したものです。
個々の経営や地域等によって、方針、業務、緊急時の体制、被害による影響と対応などは、それぞれに適したものを記載し作成してください。



「携帯用ハンドブック」に関するお問い合わせ先

農林水産省　北海道農政事務所　釧路地域拠点
〒085-0017 釧路市幸町10丁目3番地
TEL：0154-99-9046